

アーティスティックスイミング競技
第 32 回オリンピック競技大会（東京/2020）日本代表派遣選手選考方法

【選考方針】

- (1) 東京オリンピック大会へは、FINA 公表の「Qualification System」（2018 年 3 月 19 日付）に則り、総数 8 名の代表選手を派遣する。但し、デュエット代表 2 名はチーム代表を兼ねる。
- (2) 世界トップで戦えるスケールと技術（ジャンパーとしての特殊能力を含む）を備えた者で、かつ長期合宿等のトレーニングに心身ともに適応可能と認められる者及び日本代表水泳選手団行動規範に適う者を選考する。

【選考手順】

- (1) 第 18 回世界水泳選手権大会（光州／2019）アーティスティックスイミング日本代表派遣選手のうち、継続意思を示した者を対象に、コーチングスタッフが評価点（スケール、技術力、チームワーク等）を付け、その評価点をもとにヘッドコーチが東京オリンピック 2020 日本代表派遣選手（デュエット 2 名を含み 8 名）および国内補欠選手（国内待機、若干名）を決定し、アーティスティックスイミング委員会に推薦する。

人数が満たない場合には 2019 年度ナショナル B チームを原則として、アーティスティックスイミング委員会強化部が挙げた第 18 回世界水泳選手権大会（光州／2019）日本代表派遣選手以外の候補者からヘッドコーチ推薦による補充を行うこともある。

- (2) 東京オリンピック日本代表派遣選手の選考は、ヘッドコーチの推薦を受け、アーティスティックスイミング委員会の承認を経て、本連盟選手選考委員会にて決定する。

以上